

平成 31 年 4 月 22 日

報道関係各位

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ)

**ブドウ産業における標準データフォーマットを策定**  
— IT を活用したブドウ産業高度化に関する戦略策定事業報告 —

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会（東京都港区赤坂、会長：荻原紀男、株式会社豆蔵ホールディングス 代表取締役会長、以下「CSAJ」）は、一般財団法人機械システム振興協会より受託した「IT を活用したブドウ産業高度化に関する戦略策定」事業において、CSAJ 内に設置した「戦略策定委員会（委員長：佐藤洋平、一般社団法人フードビジネス推進機構 代表理事）」で、ブドウ産業における標準データフォーマットを策定し、それを活用したビジネスモデル案とあわせてとりまとめた報告書を公表しました。

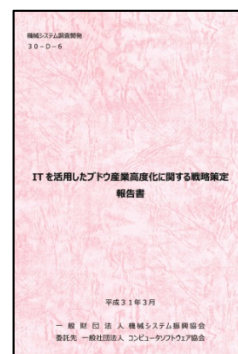
本事業で策定した「ブドウ産業における標準データフォーマット」は、データの整理方法から定義され、データモデルとして複合的なデータ（各種センサーから様々な情報や情報提供者が管理している複数のデータベースの内容等）を気象や栽培データにとどまらずに集約し、農業者のみならず加工業者や消費者等の利用目的にあわせた項目で構成されています。また、ブドウ産業にかかわる農業者、ワイン生産者、ワイン流通業者などの関係者よりニーズを調査し、その結果を踏まえ、今回策定した「ブドウ産業における標準データフォーマット」の活用戦略も提案されています。そして、ブドウ産業にかかわる多くの方々に活用いただき、ブドウ産業の高度化につながることを祈念しております。

■ IT を活用したブドウ産業高度化に関する戦略策定報告書

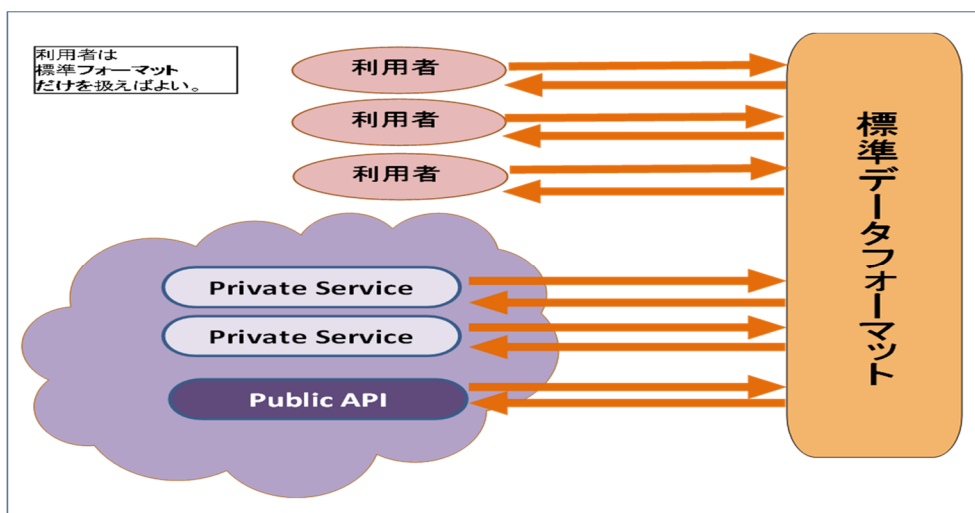
作成：一般財団法人機械システム振興協会

委託先：一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

- 目次：1. 事業の目的  
2. 事業の実施体制  
3. 事業の内容  
    第1章 標準モデル及び標準データフォーマット原案作成  
    第2章 データ活用戦略  
4. 事業の成果  
5. 事業の課題及び今後の展開



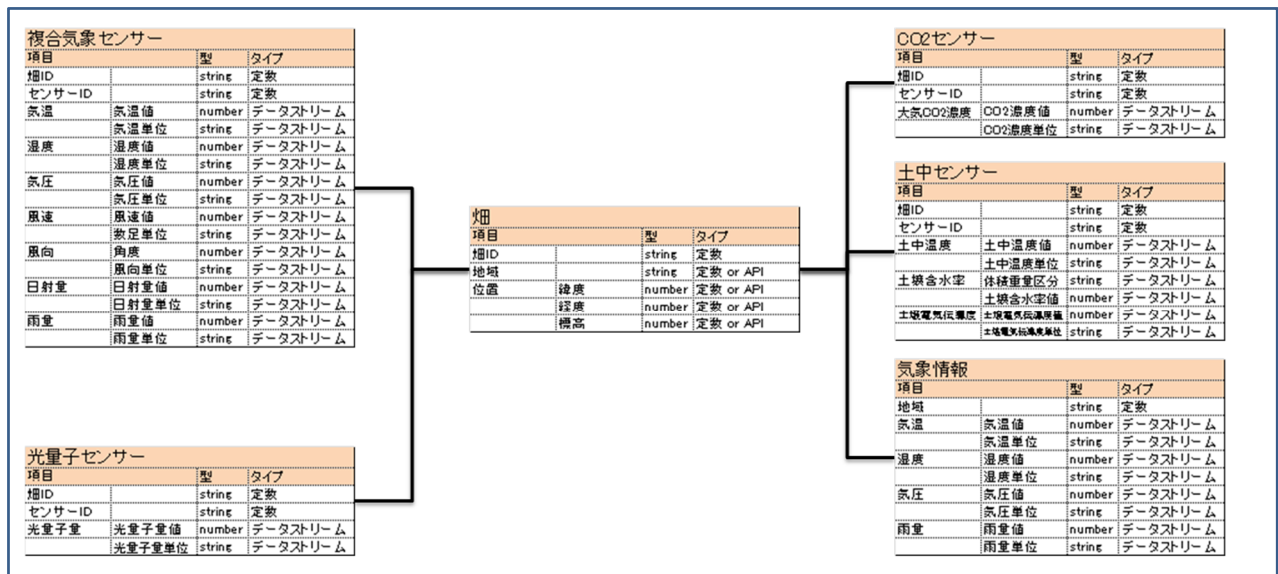
■ ブドウ産業における標準データフォーマットの活用の流れ



■ブドウ産業における標準データの分類

分類	種類
農業者向け環境・栽培育成データ	気候データ
	ブドウ収穫過程データ
	ブドウ品種データ
	ブドウの機能成分データ
農業者向け生産者・圃場データ	畑データ
	作付け履歴データ
	肥料履歴データ
	農薬履歴データ
醸造者など加工業者向けデータ	ブドウ品種データ
	ワイン製造過程データ
	ワインの成分データ
	ワインの官能評価データ
流通・販売事業者向けデータ	流通データ
	ブドウ品種データ
消費者向けのデータ	ブドウの機能成分データ
	ブドウ消費者の嗜好データ
	ワイン消費者の嗜好データ
	ワインの官能評価データ

■ブドウ産業における標準データフォーマットの例(気候データ)



■ニュースリリース掲載ページ

[https://www.csaj.jp/NEWS/pr/190422\\_grape.html](https://www.csaj.jp/NEWS/pr/190422_grape.html)

■ブドウ産業における標準データフォーマット掲載ページ

<https://www.csaj.jp/activity/project/grapes/index.html>

■問い合わせ先

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

e-mail: [gyoumu1@csaj.jp](mailto:gyoumu1@csaj.jp)

〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル

TEL : 03-3560-8440 FAX : 03-3560-8441